

「岐阜市消費生活展 2011」報告



啓発活動



クイズラリーの様子

【開催日】2011年6月25日（土）～6月26日（日）

【会場】岐阜県岐阜市 カラフルタウン1F 滝の広場、エスカレータ前広場

【主催】岐阜市（岐阜市消費生活センター）

【出展団体】家電CR会、N i t e、N A C S、N P O法人災害建造物復旧・復興支援会議

【開催内容】

6月25日（土）26日（日）の2日間にわたり、岐阜市内のショッピングセンターカラフルタウン内にて、「岐阜市消費生活展」が開催された。昨年に引き続き、主催者の岐阜市消費生活センターからの強い参加要請を受け2年連続となる啓発活動を行った。

昨年の会場は改装中のため使用できず、今年は2会場に分けて開催されることとなったが、昨年同様、各団体によるパネル展示や、おもちゃ病院、ものづくり教室など、様々なプログラムで構成されており、お子様からお年寄りまで幅広い方々に楽しく参加していただけるものであった。

2日間天気にも恵まれ、岐阜市消費生活展の全体来場者数は、2552名と昨年の来場者数を上回り大盛況であった。

今回のACAPブースは、催し会場同士が50メートルほど離れており、人の流れを作りたいとの岐阜市の依頼を受け、2会場のブースを利用してクイズラリーを行い、結果、2日間で300名の方に参加していただいた。クイズについては、「ACAP」の読み方を答える問題を用意。正解者には会員企業より提供していただいた景品をプレゼントして、クイズラリーを通じてたくさんの方にACAPの活動を知ってもらうことができた。

また、ブースにはACAPの活動を紹介したタペストリーや各企業提供の啓発資料を展示。資料の説明を通じて来場者への啓発活動にも努めた。啓発資料展示コーナーでは、熱心に啓発資料を読まれている方も多く、また設置した各社の啓発資料も大勢の方に持ち帰っていただき、消費者の関心の高さを改めて感じた。

多くの消費者に情報を発信することで、ACAPの認知向上に繋がると実感できる消費生活展であった。

齋藤 大樹（中部地区部会 / プロミス株式会社）